

# 第十回薬物乱用対策研修会 日程表

日時:平成30年11月14日(水)～16日(金)

場所:国立病院機構下総精神医療センター会議室

日時等	講義題	講師名(敬称略) (下総は下総精神医療センター)
<b>【第1日】</b> 8:40～9:00 9:00～9:10  9:10～9:50 9:50～10:00 10:00～11:30 11:30～12:00 12:00～13:30  13:30～14:20 14:20～14:30 14:30～16:40 16:40～16:50 16:50～17:40 17:40～18:10 18:45～	受付 オリエンテーション 開講挨拶  1. 看護師主導による治療環境の安定化 - 休憩・アンケート記入 - 2. 進化と反射と行動原理 3. 条件反射制御法 - 昼食・休憩・アンケート記入 - 病棟見学(1Group:30分) 4. 自助活動の歴史と存在意義 - 休憩・アンケート記入 - 5. 薬物需要削減のための∞連携体系 - 休憩・アンケート記入 - 6. ∞連携における義務衝突の整理と課題 第1日の講義に関する質疑と応答 希望者による懇親会	事務局 下総 院長 女屋光基 下総 専門病棟看護師長 藤田修  下総 薬物依存治療部長 平井慎二 同上  日本ダルク代表、NPO 法人アパリ理事長 近藤恒夫 下総 薬物依存治療部長 平井慎二  北海学園大学 法学部教授 飯野海彦
<b>【第2日】</b> 9:00～10:10 10:10～10:20 10:20～11:10 11:10～11:35 11:35～12:00 12:00～13:30  13:30～14:00 14:00～15:00 15:00～15:10 15:10～16:10 16:10～16:20 16:20～17:20 17:20～17:50	7. 援助側職員による対応を取締職員が補う処遇 - 休憩・アンケート記入 - 8. 薬物乱用対策における回復支援施設の役割 9. 精神科医療施設と回復支援施設の連携 10. 薬物乱用者に対する生活保護のあり方 - 昼食・休憩・アンケート記入 - 病棟見学(1Group:30分) 11. 福祉担当者が対象者に施設入所を勧める技法 12. 現行法下で薬物事犯者を治療へ導入する試み - 休憩・アンケート記入 - 13. 薬物事犯の裁判における弁護活動 - 休憩・アンケート記入 - 14. 矯正施設から社会内施設への情報の提供 第2日の講義に関する質疑と応答	下総 薬物依存治療部長 平井慎二  千葉ダルク 代表 白川雄一郎 下総 専門病棟副看護師長 伊藤義博 下総 専門病棟看護職 中村徹也  下総 薬物依存治療部長 平井慎二 NPO 法人アパリ 事務局長 尾田真言  高橋洋平法律事務所 所長 高橋洋平  結のぞみ病院 副院長 中元総一郎
<b>【第3日】</b> 9:00～10:00 10:00～11:00 11:00～11:10 11:10～12:10 12:10～13:10 13:10～14:00 14:00～14:20 14:20～16:20 16:20～16:30 16:20～16:50 16:50～17:00	15. 薬物乱用者に対する更生保護のかかわり 16. 薬物事犯者に対する検察の業務 - 休憩・アンケート記入 - 17. 医療観察法下での薬物乱用者への社会内処遇 - 昼食・休憩 - 18. 同一違法行為反復者の責任と疾病と各対応 - 休憩・アンケート記入・配置転換 - 19. 治療を強制する司法と治療側機関の仮想対応 - 休憩・アンケート記入 - 第3日の講義に関する質疑と応答 閉講式	宇都宮保護観察所 所長 生駒貴弘 東京地方検察庁 検事 三摩哲也  ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長 長谷川直実 下総 薬物依存治療部長 平井慎二  同上

※当日の進行状況あるいは研究の進捗、社会の変遷等で、プログラム内容が変更されることがあります。